



平成 25 年 4 月 18 日

各 位

上 場 会 社 名 株 式 会 社 博 展
(コード番号：2173 大証 J A S D A Q)
本 社 所 在 地 東 京 都 中 央 区 築 地 一 丁 目 13 番 14 号
代 表 者 代 表 取 締 役 会 長 兼 社 長 田 口 徳 久
問 合 せ 先 取 締 役 経 営 管 理 部 長 玉 井 昭
電 話 番 号 0 3 (6 2 7 8) 0 0 1 0

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 25 年 10 月 31 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 25 年 3 月期 通期業績予想数値の修正 (平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	4,600	260	250	150	44 円 01 銭
今回修正予想 (B)	4,900	360	350	205	60 円 00 銭
増減額 (B - A)	300	100	100	55	—
増減率 (%)	6.5	38.5	40.0	36.7	—
(ご参考) 前期実績	3,970	164	192	193	57 円 09 銭

(注) 当社は平成 24 年 4 月 1 日付で普通株式 1 株につき 200 株の割合で株式分割を行いました。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1 株当たり当期純利益を算定しております。

2. 修正の理由

平成 25 年 3 月期通期におきましては、平成 24 年の日本の総広告費が 5 年ぶりに増加するなど、顧客企業における広告宣伝投資、販促関連投資に復調の兆しが見られ、市場環境が想定よりも回復いたしました。

このような環境の中、出展サポートサービスにおきましては、ターゲット業界を絞り込み業界研究を重ねたことで、より大型の顧客からの受注や、年間を通じた指名発注が増加しました。また、展示会等における空間づくりだけでなく、会期中の運営・演出や、事前の集客サービス、事後の効果測定や来場者へのアフターフォロー等、出展効果を最大化するためのサービスの強化にも取り組んだ結果、競争力の向上および案件単価の上昇につながりました。

主催サポートサービスにおきましては、従来から取り組んでいる合同展示会の事務局サポートやプラ

NEWS RELEASE

イベントショーのトータルサポートにおいて品質を向上させるとともに、第3四半期に新設したコンファレンス&コンベンションサービス ビジネスユニットとの連携により、クライアントのニーズが高い各種セミナーやコンファレンス・イベントなどに対しても、より品質の高いサービスの提供が可能となり、売上高の増加に寄与いたしました。

その他、商環境分野におきましても、専門性の高い人材の育成により、受注案件数および案件単価が上昇いたしました。

加えて、デザイン部門や制作部門において内製稼働率を向上させ生産性を高めるとともに、固定費の見直しなど経営効率の向上施策も積極的に行い、利益率の向上に一丸となって取り組んでまいりました。

これらの結果、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益ともに増加する見込みであります。

今回の業績予想につきましては、本資料の発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる可能性があります。

3. 配当予想の修正

上記に伴う配当予想の修正につきましては、平成25年4月18日付「配当予想の修正に関するお知らせ」にて発表しております。

以上